

Minamiuwa 青春！食育！high school ～南宇和高校農業科活動日記～

グローバルGAP認証 継続審査会 果樹専攻班

現地審査日：1月19日(火)

参加生徒：農業科3年生
 平尾 武蔵 山本 峻輔
 笛木 愛永 本多 真樹
 中西 海翔 倉田 祐介
 谷口 大樹 河井 遥斗



農業科3年果樹専攻班の生徒8人が、グローバルGAP認証の継続審査を愛南ゴールドと甘夏で受けました。今年も、学校での書類審査、平山農場での現地審査という流れで実施され、日頃の管理方法、水質検査の有無、農薬管理などの食品安全、労働環境、環境保全について細かく審査していただきました。生徒は、審査員の質問に対して、しっかり受け答えができ、3年間の学習成果を発揮できた一日になりました。私たちは、生産者として、これからも消費者に安心・安全なかんきつを届けたいと思います。

毎月19日は食育の日 **食育アカデミー**
 【食育協働部会産業部会より】

子どもたちへの野菜苗栽培指導 ～野菜栽培を通して育む食への関心～

農業支援センターでは、食育の一環として野菜苗の配布事業を行っています。この事業は、食育推進協議会の基本方針の1つである『「いただきます」で、育てよう豊かな心を！』を通じて食への関心を高めることが目的で、町内の小学校や保育所を対象に春と秋の2回実施しています。

配布の際は、希望があった学校等に植え付けや栽培の指導を職員が行っています。今年度の春の配布では新型コロナウイルスの感染拡大に伴う影響のため指導が中止となりましたが、秋の配布時期には感染拡大も一時的に沈静化しており、指導を行うことができました。子どもたちは手際よく作業を行ってきれいに植え付けることができ、水やりや追肥のタイミング、野菜を食べる害虫の対処法などの説明に真剣に耳を傾けていました。

この野菜栽培をきっかけに自分が食べている食事のルーツを知ってもらい、今まで以上に食べることへの関心が高まることを期待しています。



▲久良小学校での指導



▲一本松保育所での指導



サツキマスシルバー



南宇和高校美術部による愛南ぎょレンジャーやなーしくんの4コマ漫画を掲載します。

制作：南宇和高校美術部
井上 空さん